

2月 10-16 日

## 詩編 147-150 編

12番の歌と祈り | 開会の言葉（1分） 長谷川 瑛一 | 長谷川 貴史

### 神の言葉の宝



#### 1. 私たちにはヤハを賛美するたくさんの理由がある （10分） 大谷 正

エホバは私たち一人一人を気遣い、世話をしてくれる。 (詩 147:3, 4。塔研 17.07 18 ページ 5-6 節)

私たちの限界を理解し、力強く助けてくれる。 (詩 147:5。塔研 17.07 18 ページ 7 節)

エホバの民の一員として迎え入れてくれる。 (詩 147:19, 20。塔研 17.07 21 ページ 18 節)

考えてみよう 「ほかにもどんな理由で、エホバを賛美したいと思うだろうか」。

#### 2. 宝石を探し出す （10分） 有川 聖七

詩 148:1, 10 ヤハを賛美せよ(\*ハレルヤ)！天からエホバを賛美せよ。高い所で神を賛美せよ。

野生動物と全ての家畜よ、地面を動く生き物と翼のある鳥よ、

「翼のある鳥」がエホバを賛美していると言えるのはどうしてか。 (洞-2 355 ページ 3 節) 詩編作者はエホバを賛美する「翼ある鳥」に呼びかけましたが (詩 148:1, 10)、鳥は体の構造そのものとその複雑な造りによってそれを行なっています。1羽の鳥には1,000本から2万本を超える数の羽毛があるようです。とはいえ、各々の羽毛は羽軸と、そこから枝分かれして内部の羽弁を形成する何百本もの羽枝とから成っています。各々の羽枝はさらに小さな数百本の小羽枝を含んでおり、各小羽枝はさらに幾百本もの細毛と鉤を持っています。したがって、いえばとの翼に生えた長さ約15センチの羽毛1本に、幾十万本もの小羽枝と、文字通り何千万本もの細毛が含まれていると思われます。鳥の翼と体の造りに組み込まれた空気力学の原理は、複雑さと効率の点で現代の航空機をしのいでいます。鳥の中空になった骨は、軽さに貢献しています。例えば、翼幅が2メートルあるグンカンドリの骨格は110グラムほどにすぎません。舞い上がる大型の鳥の翼にある幾本かの骨は、トラスのような支えにもなります。それは航空機の翼の内側にある中空の支材と似[る]

今週の範囲からどんな宝石を見つけたか。

(149:4) 溫厚なエホバの民は邪惡な世から救われるだけでなく、(9)自分たちを虐げてきた支配者たちが裁かれることにより栄誉が与えられることが表現されている。今後のどんな大変な経験もあり心配しないで、エホバを賛美することに思いを集中していく大切さを学べた

3. 聖書朗読 (4分) 詩 148:1–149:9 (教励 第 11 課) 田中 克彦 教励 11

## 野外奉仕に励む

4. 会話を始める 冠木 奈緒 愛込 2-5 田中 麻美子

(3分) 家から家で。持病があると言われる。 ([愛込 レッスン 2 ポイント 5](#))

5. 会話を始める 金刺 桂子 愛込 4-3 福永 悅子

(4分) 日常生活で。最近の集会で学んだことを話すタイミングをうかがう。 ([愛込 レッスン 4 ポイント 3](#))

6. 話 阿部 直生 教励 14

(5分) [塔研 19.03 10 ページ 7-11 節](#) 主題: 良い知らせを伝えることにより、イエスの言うことを聞く。画像を参照。 ([教励 第 14 課](#))



## クリスチャンとして生活する

[159 番の歌](#)

7. 奉仕年度の報告 (15分) 討議。 田中 慶一

初めに、奉仕年度の報告に関する支部からの発表を読む。「2024 奉仕年度の報告 エホバの証人の世界的な活動」の励みになった点について、聴衆にコメントしてもらう。この1年の間に宣教で励みになる経験をした伝道者を何人か選んでおき、インタビューする。



## 8. 会衆の聖書研究 司会：浮田蒼 朗読：伊藤勇一

(30分) 徹22章7-14節, 174, 177ページの囲み

閉会の言葉（3分）|37番の歌と祈り 滝秀貞

（詩147:1-150:6） ヤハを賛美せよ\*！私たちの神を賛美して歌う\*のは良いことだ。神を賛美するのは何と快く、素晴らしいことだろう。2 エホバはエルサレムを建てている。散らされたイスラエルの住民を集める。3 心が傷ついた人を癒やす。傷を包んでくださる。4 神は星の数を数える。全ての星を名で呼ぶ。5 私たちの主は偉大で力強い方。その方の理解力は計り知れない。6 エホバは温厚な人を立ち上がらせ、悪人を地面に投げ付ける。7 エホバに向かって感謝して歌え。たて琴に合わせて私たちの神を賛美して歌え。8 神は天を雲で覆う。地上に雨を降らせる。山々に草を芽生えさせる。9 神は動物に食物を与える。餌を求めるワタリガラスのひなにも食べさせる。10 神は馬の強さを喜ばない。人の強靭な脚に感銘を受けることもない。11 エホバが好みしく思うのは、神を畏れる人。神から搖るぎない愛を示されるのを待つ人。12 エルサレムよ、エホバをたたえよ。シオンよ、あなたの神を賛美せよ。13 神はあなたの門のかんぬきを頑丈にする。あなたの中に住むあなたの子たちを祝福する。14 あなたの領地に平和をもたらす。最良の小麦\*をあなたに豊かに与える。15 神は地上に命令を出す。その言葉は素早く走る。16 神は羊毛のような雪を降らせる。霜を灰のようにまき散らす。17 あられ\*をパンくずのように投げ落とす。誰がその寒さに耐えられるだろう。18 神が言葉を送り出すと、あられは溶ける。風を吹かせると、水が流れる。19 神はご自分の言葉をヤコブに知らせる。規定と法規をイスラエルに知らせる。20 神は他のどの国民にもそのようにはしなかった。人々は神の法規について何も知らない。ヤハを賛美せよ\*！

148 ヤハを賛美せよ\*！天からエホバを賛美せよ。高い所で神を賛美せよ。2 神の天使は皆、神を賛美せよ。神の軍隊は皆、神を賛美せよ。3 太陽と月よ、神を賛美せよ。全ての輝く星よ、神を賛美せよ。4 最も高い天\*よ、天の上の水よ、神を賛美せよ。5 それらはエホバの名を賛美せよ。神の命令でそれらが創造された。6 神はそれらをいつまでも永遠に存続させる。消え去ることがない規定を定めた。7 地球からエホバを賛美せよ。海の大きな生き物と全ての水の深みよ、8 稲妻、ひょう、雪、厚い雲よ、神の言葉を実行する暴風よ、9 山々と全ての丘よ、果樹と全ての